令和8年度

空知測量設計業協会

講演会

演題 北海道の為に
選手として経営者として

～挑戦と継続で築いた、北海道への想いと実践～

講師 折茂 武彦 Takehiko Orimo

株式会社レバンガ北海道 代表取締役社長

プロフィール

折茂 武彦　Takehiko Orimo
190cm 77kg
埼玉県上尾市出身　1970年5月14日生まれ
埼玉栄高等学校、日本大学を卒業ののち、トヨタ自動車アルバルクへ。
在籍14年で連覇を含む3度のリーグ優勝、天皇杯を制し、4度の日本一を成し遂げた。
入団当初リーグ下位であったチームを、自身の信念と活躍で常勝チームへの礎を築く。
1993年にはバスケットボール男子日本代表に初選出され、1998年・2006年の
世界選手権をはじめ、数多くの国際大会でプレーした。

2007年に北海道へ移籍。
その後、運営会社の経営難によりチーム消滅の危機を受け、自らが新たな
運営会社の代表となり、2011年レバンガ北海道を創設。
異例の選手兼代表としてコートに立ち続け、2019年1月には国内トップリーグ
通算10000得点を日本出身選手として初めて達成した。

2019-20シーズン終了をもって、Bリーグ最年長の49歳で引退。
27年に渡る現役選手としての時間を終えた。

北海道の未来のために、挑戦を続ける。

選手として、そして経営者として。
北海道のスポーツ振興と地域活性化に
取り組んできた経験をもとに、
人を育て、地域を支え、未来を創るために
大切な考え方について
お話しいただきます。

日時 令和8年 9月29日 (火)
13:30～15:20（開場 13:00）

会場 まなみーる
岩見沢市文化センター・中ホール
〒068-0029　岩見沢市9条西4丁目1番地1

どなたでもご参加いただけます
事前申し込み不要・入場無料

主催 空知測量設計業協会

後援 北海道空知総合振興局・岩見沢市・空知建設業協会・岩見沢測量設計業協会